

# 営農情報



## 肥料価格高騰対策(R5春肥)のご案内

### 支援の対象となる肥料

- 令和4年11月から令和5年5月に購入した肥料(原則として令和5年春肥として使用する肥料)が対象になります。

※事前購入(買いだめ)は支援対象外ですので、ご注意願います。

※肥料法で登録、届出された肥料は、全て支援対象になります。【滋賀県農業再生協議会資料より】

### 農業者の支援要件

- 支援を受ける農業者は次の①、②が要件となります。

- ①農産物の販売実績があること
- ②化学肥料を2割削減する取り組み(メニューから選択)を行うこと



#### 【おもな取り組みメニューの例】

- 土壌診断による施肥設計
- 緑肥作物の利用
- 生育診断による施肥設計
- 有機質肥料の利用
- 側条施肥
- 低成分肥料の利用
- 堆肥の利用
- 環境こだわり農産物の認証※

※環境こだわり農産物の認証を受ける農業者は、そのみで要件を満たす場合があります。

### 申請方法・申請期限

- 各営農経済センターで申請受付け致します。

**令和5年6月15日(木)~6月30日(金)**

までに提出して、申請ください。

※滋賀県農業再生協議会からのチラシの締切日(6/20)と当JAの締切日が異なります。

申請対象者の要件、申請書類、お問い合わせ先は当JAホームページに掲載しています。



## 新任 T A C 紹介

栗東地区担当 / 林 優磨



3月までは農産物直売所「田舎の元気や」で勤務していました。農産物直売所で経験した売れる農産物や人気のある農産物などの知識を活かし、生産者の農家所得向上、農業経営の支援など精一杯頑張ります。

守山地区担当 / 中島 宏樹



3月までは営農購買課で勤務していました。経済部門での勤務経験もありますので、これまで培った経験や知識を活かして、生産者を全力でサポートしていきます。

### TACとは

5年後、10年後の「地域農業の担い手」を訪問し、意見や要望をJAグループの事業に反映させ地域農業の発展を支援していく活動です。農業生産振興や担い手の経営改善に資する資材・技術の提案、農産物の販路拡大といった取り組みから、労働力支援、事業承継支援等、地域農業の維持発展に向けた活動にまで拡大しています。

当JAでは各地区にTACを配置し、全地区で10人のTACが活動しています。  
令和5年度もTACのメンバーをよろしく願います。

